

学校だより 浅海



2021
11

松山市立浅海小学校
2021. 11. 10

子どもは地域の宝



校長 秋山 徹也

去る10月17日（日）、前日から降った雨も上がり、さわやかな秋晴れの下、浅海小学校秋季大運動会が開催されました。当日ご来校くださった皆様方の日頃からの感染症対策やお子様の健康管理、見守り等、多大なお力添えのおかげで成功裏に終えることができました。本当にありがとうございました。

さて、タイトルについてですが、私が初めてこの言葉に出合ったのは、まだ20代で学級担任をしていた頃、当時のPTA会長さんのお言葉としてでした。当時の私は、体力こそありましたが、指導力も学級経営能力も、そもそも人間力自体が今以上に低く、にもかかわらず変な自信だけは人一倍あった困った学級担任でした。ただ同時に、クラスの子どもたちを、お家の方の次に愛しているという自負も人一倍ありましたので、子どもが「宝」であるということには何の違和感もなく、それどころか強い共感を覚えていたのですが、「地域の」という部分についてはそれほど共感できずにいました。しかし、私自身が親としても教師としても成長させていただき、視野が広がるにつれ、共感できるようになっていきました。

そして、その極みがこの浅海地区であると感じています。確かに小規模校であるがゆえに子どもたち一人一人に目がいきわたり、細やかな支援が可能なのかもしれません。それでも日頃のオレンジっ子クラブや見守り活動、公民館や消防団の方々の活動等から拝察いたしますと、先人から脈々と受け継がれてきたであろう皆様方の、浅海の子どもたちを大切にしようとする思いや優しさがあふれ、校長としましても、感謝と尊敬の念に駆られる毎日です。

そのような温かいご支援を受けて子どもたちはがんばることができ、今回の運動会も大成功したのだと思っています。これからも地域の皆様方に見守られながら浅海っ子はがんばります！今後ともどうぞよろしくお願いします。





運動会



10月17日（日）に運動会を行いました。各学年が、練習の成果を発揮し、元気よく参加することができました。

団体種目や個人種目では、上・下学年ともに、競技に真剣に取り組み、最後まで走り抜きました。また、応援合戦では、赤白ともに、全員が一つになって、立派な応援ができました。最後は、6年生が中心となって全校で応援を行い、浅海小学校を今後も学校を盛り上げていこうという気持ちが伝わってきました。

全校リレーは、どのチームもうまくバトンが渡り、白熱した展開になりました。

全校ダンスは、「YOASOBI」の曲「夜に駆ける」に合わせて、全員が笑顔で楽しく踊りました。最後まで息の合った軽快なダンスでした。



松山市小学校総合体育大会（陸上の部）



10月26日（火）に、ニンジニアスタジアムにて松山市小学校総合体育大会（陸上の部）が開会され、4・5・6年生の選手が参加しました。

初めて出場する子どもたちは、かなり緊張していましたが、これまでの練習の成果を発揮し、自分自身が納得できる記録を出すことができました。

また、競技以外にも、他校の子どもたちと声を掛け合ったり、北条地区の学校の選手に拍手を送るなど、交流を更に深めることもできました。本大会に参加できた子どもたち全員が、とても貴重な経験ができました。

